

10月10日 市民体育大会



第20号

昭和58年10月25日発行
 櫛浜コミュニティ推進
 協議会 広報部
 電話 25-2002

櫛浜体育振興会

入場行進優秀賞受賞

櫛浜の人口(10月1日現)
 合計7,287人(2,369世)

0~14才男 765人
 女 713人

15~24才男 467人
 女 457人

25~59才男 1,826人
 女 1,886人

60才以上男 508人
 女 665人

こんな活動をします

シルバー推進協議会

老人のための明るいまち推進事業は、老人自らの積極参加と榑浜地区民協力のもとに老人のための各種の事業を総合的に行うことによって老人をいたわり、能力を生かし生きがいを高め孤独をなくし、地区民との交流を深め、明るい老後の生活ができるまちづくりを行うことを目的とし、次の事業を実施しております。

1. 健康対策

- 老人介護教室の開催
- 寝具の洗濯乾燥事業
- シルバースポーツの振興

2. 生きがい対策

- 寿大学の開催
- 軽作業の提供
- 共同作業グループの育成
- 長寿文化祭の開催
- 趣味、レクリエーショングループの育成

3. 福祉精神昂揚対策

- 地域活動の強化
- 老人とのふれあい運動

このような活動を推進していくために、皆様方のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。



榑浜地区交通安全推進協議会

当推進協議会の主な活動は次の通りです。

1. 国道及び掘川橋で立しよう（交通安全週間中）
2. カーブミラーの手入れ
3. 駅前の自転車置場の整理、整屯
4. 小学校、保育園及び体育振興会等の行事に協力となっています。

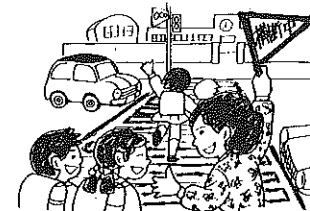
しかし現状は、会長一人で会員無し、といったところで思うように活動できません。

ご協力下さる方があれば支所又は私までお申込み下されば幸いです。お待ちしております。

これからも地域の皆さまのご協力をいただきながら、榑浜地域が無事故の毎日であるよう、出来るだけ頑張りたいと思います。暖かいご声援を。

連絡先 支所（25-0525）

会長 磯村 忠（25-1374）



話の流の櫛

「おぢんぎつね」

おぢんぎつねは
の？、それはそれ
ほええべっぴんに
化けなつたんで、

むかし、櫛流の嵐

次には、若い衆がよ

うけこぼたけました。

嵐流ではのう、汐水

をためとりて、砂をま

ら、あ、汐水をまいて、

それから、その砂をかき

よせては、濃い嵐水を作り

それを大釜で煮て煙を

フクらしだしたんで、

ある日のこと、砂をかき

よせる大きなくわをぶ

はる若いもんが、仕事

えらい(まっ)もんじゃけ

え、とろりとろりと叩

ぱりながら、嵐流の土

を見よつた。

「あーあ、なにがええと

かなんかのう……はしと

目がさめるようなええ

べっぴんでも通らんか

のう。

そう思うとると……

きたきた……それえ

な、おぢんぎつねが

かまへひがきこして、ええ

着物まで、きつた、きれ

な、きつた、腰をふり

ふり通りよつた。

「おお、ええ、べっぴんが

通るのを見てみい。」

「おほ、ほんまは。ええ

べっぴんじゃ。」

嵐流の黒んぼう(汐水)

にあたり、汐水たちは、ひ

やけてまうろくらは、みん

な手をやすめて、目を思の

ようにして見よつた。



その中のとんまうのひ

うまん(な)庄八(か)を

かけた。

「おつ、尾が見えらあ、

尾が見えらあ。」

娘が、めんまりべっぴんな

んで、庄八は、ついで、う

ま、娘をかりうた。

ほうたところかの、その

べっぴんが、あわせたのん

の……ころと、うろしを

むせ、とーつと、とーつと、

あともどりをはじめたんじ。

「あーあ、どうしたんじ。」

「おかしいじ。」

「ひよこして、おぢんぎつね

かもしれんぞ。」

そういって、嵐流の黒ん

ぼうは、口をあんぐりとあけ

て、潮を見あわせたげな

それかわしぼうくして、

おぢんぎつねが、だれかに

いうたげな。

「おうあ、たか……よう化け

てきたつりりしが、庄

八(ち)う、あの攻手はあ

見まぶられてしもうた。

庄八(ち)ばかりは、だまさんじ

そういって、ほんぼうと

しち(ち)たげな。

○前者(ち)の二(ち)の縁話

ずい(ち)と、むかしから、

櫛流の雨(ち)は、何(ち)も

何(ち)も何(ち)も行(ち)なわれたんじ。

るう。今(ち)では、さ(ち)の神(ち)

ま(ち)の神(ち)体(ち)は、石(ち)に埋

ま(ち)ま(ち)しもうたのち、石

ころばかりが、う(ち)す(ち)く

ち(ち)は、その(ち)ころ(ち)さ(ち)る。

振興会だより

行事結果

9・23 山口県体育大会 (スポ少野球)

準決勝 備前3：0 牟礼

決勝 備前1：2 柳井

※待望の県体決勝進出！テレビ

放映され、ハッスルしたものの

最終回に逆転され残念！

9・23 山口県体育大会 (スポ少バレー)

備前0：2 室積B

9・23 東部地区ゲートボール大会

10チーム70名参加

予戦リーグ 敗退

10・9 第4回市少年ソフトボール大会

備前3：0 共栄園

備前4：2 秋月

備前0：0 中須

○第三位

9・9 県ママさんバレー予選会

残念ながら不出場

10・16 東部プロックソフトボール大会

中磯11：1 西中浦

居守21：0 西中

2位 中磯3：3 坂本

○

居守11：6 ひばりヶ丘

決勝

中磯町7：6 居守

優勝

中磯町

2位

居守

2位

中磯町

優勝

中磯町

優勝

中磯町

優勝

十月十日

第十二回市民体育大会及び

スポーツ少年団のつどい

陸上競技 (男子) 予選二位通過

決勝五位

バドミントン 第四位

バレーボール 第三位

ゲートボール 予選リーグ敗退

卓球 予選リーグ通過、決勝トーナメント

三回戦敗退

ソフトボール 一回戦敗退

入替戦 同場一、十三 備前

○スポーツ少年団

野球 六年生一回戦敗退

五、四年生二回戦敗退

バレーボール 五位

三対スケット 二回戦敗退

剣道 男女共一回戦敗退

サッカー 優勝

10・16 東部プロックスポ少

球技大会

野球 6年 優勝

5年 優勝

4年 準優勝

ミニバスケケット (10・23)

6年 準優勝

5年 優勝

4年 第三位

母集団全員集合！

今年は一味がうぞー！

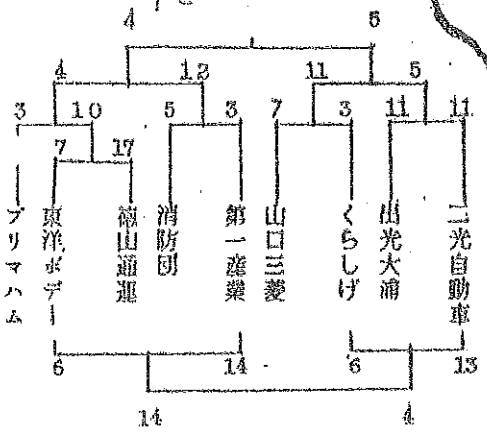


10・16 第13回地区事業所

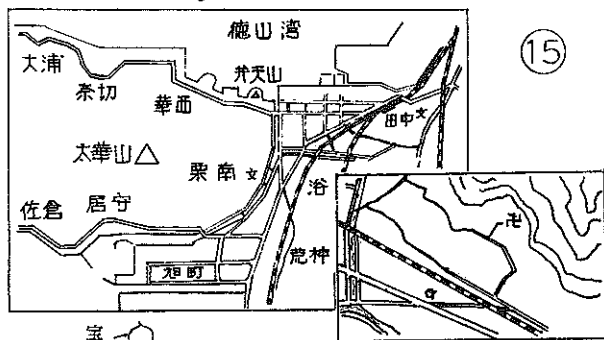
対抗ソフトボール

大会

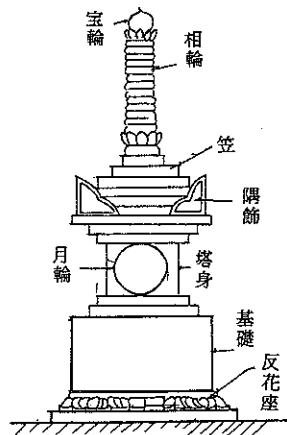
9チーム参加



訪ねてみませんか



15



宝篋印塔を訪ねて

宝篋印塔は鎌倉時代中期に密教系の塔として出現したもので、塔の中に宝篋印心咒を納めることから名付けられたものである。以来後世まで宗派をこえて流行し、五輪塔の二代主流となった。

榑浜地区には幸にして栗屋の吉祥院に写真の宝篋印塔がある。建立は江戸期と思われるが見事なものであり、塔身に刻まれた銘文は塔建立の歴史を物語ってくれる。次に宝篋印塔の各部の名称は次の略図の通りである。

なお、西久米の慈福寺の宝篋印塔は鎌倉後期の作で足利尊氏の偽墓と伝えられ栗下で最古・最大なもので徳山市の文化財に指定されている。

榑浜郷土史研究会

吉川英治全集25冊 他35冊
中町 岩本 芳枝殿
子ども百科
西本町 南 英子殿
図書
中町 田中 綾吉殿
金一封 昭18榑浜小卒同窓会殿
金一封 モラロジ

徳山東事務所殿

ありがとうございました

ユニーク設計改築・太華中



太華中で校舎の改築が進み、新校舎は生徒談話室を設けるなどユニークな設計で来年夏の完成まで鉄筋四階建て。校庭の北側に南向きに建設中、二階の東側にできる談話室は普通教室より五割方広くカーペット敷きと中学校では初の試み。「生徒同士、先生と生徒が話し合ふれあいの場になれば」と市教委ご自慢校舎。

15 がんばってます

東本町二丁目自治会

私達の自治会は、会員相互の親睦と、住みよい町づくりを目的として、昭和35年に自治会会則をつくりました。主な事業として、

- 一、環境衛生の推進
- 一、防犯灯の設置
- 一、会員の体育向上の推進
- 一、その他本会の目的達成に必要な事業 となっております。

地区運動会では、過去連続優勝を何回となく果しております。今年は何回も初めてのころみとして「ふれあい会とカラオケ大会」も開催しました。

明るい町づくりを目指して、今後も地区住民がコミュニティ活動をつづけて行きたいと念願しています。



11月6日(日) 榎浜地区コミュニティ文化祭

群馬国体出場郷土選手



松出好子(栗南三)
(ハンドボール)



福本博志(栗南一)
(走り高跳び)



小川満枝(居守一)
(ハンドボール)

◎催し物

- ウドン・オデンコーナー
- スポーツ・チャレンジコーナー
- 不用品販売コーナー
- ショッピングコーナー
- 演芸コーナー
- 一般展示コーナー
- お茶席コーナー
- 映画コーナー

◎あなたのコーナー

個人出展を

お待ちしております!!

申込みは11月2日まで

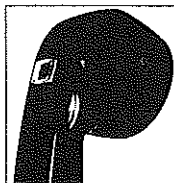
公民館又は

コミュニティセンターへ



福祉電話シリーズ(6) シルバーホンめいりよう

普通の電話機の18倍まで音を大きくすることができますので、耳の不自由な方に便利です。



料金

使用料(月額)		工事費
福祉用	一般用	
100円	170円	2,000円

今回、社会体育の功勞によって受賞しました事は、誠に感激の致すところです。

平素は、榎浜地区にあって体育を通じ地域の和と心の向上に微力ながら努力してこられたのも体育振興会のみなさんを初め、多くの人々の協力と支援のためものと、深く感動するものです。今後は尚一層この道をおとして、万全の努力を続ける決意です。



徳山市社会体育 功勞賞受賞

中磯町

古谷儀一 60才



●生活メモ

身体を鍛える

新たに運動を始める場合、徐々に身体を慣らすこと……。
 急激な運動は筋肉を痛め、事故の原因にもなります。
 興味の持てる種目を選び、長期計画を立てること、始めと終りには必ず準備、整理体操を念入りに……。

行事予定

- 11. 3 早朝野球連盟主催少年野球4,5年生大会 (周南緑地)
- 3 近間杯少年野球5年生大会 (近間球場)
- 3.6 朝日新聞社杯スポ少野球6年生大会 (福川)
- 3 近間杯婦人バレーボール大会 (未定)
- 6 東部朝日新聞社杯婦人バレーボール大会 (未定)
- 13 周東地区サッカーリーグ戦
- 6 第3回榎浜コミュニティ文化祭 (コミュニティセンター外)
- 9 第2回県家庭婦人卓球大会 (光市)
- 13 市民卓球選手権大会 (市体育館)
- 13 歩く会 8:15 榎浜駅集合 (宮島)
- 21 体育振興会役員会 (公民館)
- 23 第4回会長杯家庭婦人バレーボール大会 (市体育館)
- 24 婦人会資源ゴミ回収
- 未定 玖珂近郷小学生バレーボール大会
- 未定 徳山市スポ少バレーボール大会

センター利用状況 (8月~9月)

室名	回数	利用者数
シルバー室	58	760
集会室	27	1,058
和室	46	640
会議室	25	376
調理室	20	334
児童・学習室	5	225
ロビ	12	74
計	193	3,467